

(新発売のお知らせ)

2026 年 9 月 吉日
丸東産業株式会社

乾燥剤フリー「吸湿くん®」 ラインナップ拡充

「吸湿くん®CL」新発売のお知らせ

丸東産業株式会社（本社：福岡県小郡市、代表取締役社長：村上 隆宏）は、従来の乾燥剤フリー「吸湿くん®」に加えて、「吸湿くん®CL」を 2026 年 9 月 18 日より新発売いたしました。

【背景】

現在、医薬品や健康食品等の様々な内容物において乾燥剤フリー「吸湿くん®」をご採用いただいております。

その中で、弊社では吸湿くん®フィルムタイプ、吸湿くん®EX タイプの 2 種類を販売しておりますが、中身を見ることができる吸湿くん®のご要望を数多くいただいております。この度、そうしたお声にお応えするために中身が見える「吸湿くん®CL」を新発売いたしました。（※吸湿前の状態です。吸湿の進行に伴い視認性は低下します。）

【吸湿くん®CL 包材外観】



【「吸湿くん®CL」の特徴】

従来の乾燥剤フリー「吸湿くん®」の、フィルム自体が湿気を吸収し袋内部を低湿度に保つという特徴をそのままに、さらに中身が見える吸湿くん®の袋をラインナップいたしました。

従来の吸湿くん®シリーズでは、吸湿くん®の包材自体が乳白色であり、透明フィルムと貼り合わせても、中身を見せることができませんでした。しかし、吸湿くん®CL は無色であるため、透明フィルムと貼り合わせることで中身を見せることが可能です。

(※吸湿前の状態です。吸湿の進行に伴い視認性は低下します。)

■ 吸湿くん® シリーズ一覧

	新発売	従来品	
	吸湿くん®CL	吸湿くん®EX	吸湿くん®フィルムタイプ
吸湿能力	9 g/m ²	1~2g/m ²	6g/m ²
シーラントの種類	LDPE	自由に選択可能 (LDPE/L-LDPE/ CPP)	LDPE
内容物の可視化	○※	×	×

※吸湿くん® CL は、密封状態の所定条件下で袋内の湿気を吸収し、相対湿度を低減する吸湿タイプです。従来の吸湿くん®フィルムタイプ、吸湿くん®EX タイプとは吸湿タイプが異なります。相対湿度が平衡湿度以下になると吸湿を停止し、放湿する機能はありません。記載の数値は実測値であり、内容物、包装仕様、初期湿度、温度、保管期間等により異なります。

※比較表の数値はいずれも同一条件下（40℃×90%RH/144 時間）での実測値となります。

※内容物の可視化は、吸湿前の状態です。吸湿の進行に伴い視認性は低下します。

【乾燥剤フリー「吸湿くん®」とは】

フィルムと乾燥剤を一体化した高機能フィルムです。

乾燥剤の投入を不要とすることを目的に、包材の袋内を低湿度に保つことが出来るよう開発しました。乾燥剤の投入作業工程が減るので、作業の合理化とコストダウンが見込めます。また、乾燥剤の誤食や入れ忘れも防止できます。

MARUTO は、包装の機能を高め続けることで人類の豊かな生活に貢献してまいります。今後とも品質向上に努めてまいりますので、引き続きご愛顧のほどお願い申し上げます。

<本件に関するお問い合わせ>

報道各社様からのお問い合わせ

丸東産業株式会社 取締役 総務本部 本部長 加藤 博文

TEL : 0942 (73) 3845 FAX : 0942 (73) 3848

お客様からのお問い合わせ

丸東産業株式会社 営業本部 営業企画推進部

TEL : 0942 (73) 3626 FAX: 0942 (73) 3383